

キャラクター名	プレイヤー名
エリゼ・リューレイン	

種族	ドレイクナイト	種族特徴	暗視、魔剣、飛行、竜化、弱点(魔法+2)		
生まれ	部位操者	性別	女	年齢	400~600以上
冒険者Lv	9	経歴	一匹狼である		
経験点	1950		実は貴重な血統である 獲物の体の一部を集めている		

技	12	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	5	7		24	4				
体	14	敏捷度	1	5		18	3	レンジャー	7		
		筋力	11	8		33	5	エンハンサー	6		
心	6	生命力	7	4		25	4	アルケミスト	2		
		知力	15	3		24	4	フィジカルマスター	9		
		精神力	8	10		24	4				

戦闘特技		能力値	備考
治癒適性	2122p		p
不屈	2123p		p
ターゲットィング	1-280p		p
防具習熟A/盾	1-282p		p
武器習熟A/投擲	1-281p		p
武器習熟S/投擲	1-281p		p
練体の極意	2-231p		p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
マッスルベアー	
キャッツアイ	
ビートルスキン	
ガゼルフッド	
デーモンフィンガー	
リカバリィ	
ヒールスプレー	
クリティカルレイ	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	9	13	12	14
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	スプリントアーマー+1		15		6
盾	マナタイト加工のテムスガルドのライトドッグ		13		3
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	フェンサー	合計値	12	11	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
テムスガルドのチェインスター	2H片	15	-1	2d+ 12	9	17	50										
ドレイクの魔剣、一度攻撃に使用すると再装填に主動作が必要																	
ピアシング	1H投	4		2d+ 13	8	17	14										
ショートスピア	1H投	10	-1	2d+ 12	9	14	15										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点
2d+ 12	11

HP
67

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/X	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 13	2d+ 15

MP
39

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭 ディスプレイヤー・ガジェット	「装飾部位：その他」を得る
耳 数多の蝙蝠の耳飾り	見えない状態でも行動できる(ペナルティを-2軽減。透明にも有効)
顔	
首 熊の爪	追加で【マッスルベアー】の筋力ボーナス+1
背中 野伏のセービングマント	回避や抵抗失敗時に魔法ダメージ-4
右手 正しき信念のリング	精神抵抗力判定+2
腰 多機能グリーンベルト	装備者を自然環境にあるものとする
足	
その他ミスリルの鎧下	【毒】「病気」「精神効果」以外の物理ダメージ、魔法ダメージを1点軽減

装備品	説明
舞石のイヤリング	補助動作で使用、18R、コア部位の防護点+1、使用後消失
ウェポンホルダー改	武器や盾を背中に保持できる
左手 アルケミーキット	賦術を使用できる
スマルティエの武道帯	練技【リカバリィ】の回復量に生命力ボーナスをプラス
黒真珠の首飾り	属性：毒 精神抵抗力 精神効果にのみ、そのほかの属性はなし。HPの回復する。この属性は回復を阻害する。

その他メモ	自動失敗チェック
誇りあるドレイクの血統、由緒正しき近衛騎士の家系であるリューレイン家の令嬢。かつての大破局にて雨のようにプレスを降り注ぎ、街ごと人族を一掃したことでアルフレイム大陸の蛮族社会ではリューレインの氏族は名が知れている。彼女自身、蛮族を率いる性根の持ち主ではないことを自覚しているので基本的にリューレインを名乗ることはない。それどころか下位蛮族たちのいざこざに巻き込まれることも嫌うために自身がドレイクであるということすら明かすことも少ない。	□□□□⑤
	□□□□⑩
	□□□□⑮
蛮族社会において魔動機文明の技術を毛嫌いする傾向がある上に、アルフレイム大陸にて細々と継承されてきたマイナーな技術である錬金術は蛮族に周知されることがなかった。そのため、錬金術を発見した彼女は可能性を見いだして研究を始めた。早々に独立し研究に没頭し続けてきたものの、研究を追い求めるあまり、価値観が一族と共にいた時のままだった彼女は研究費用がかさんだことで借金を背負ってしまった。	□□□□⑳
	□□□□㉕
	□□□□㉑
	□□□□㉒

